

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	A T 演習 1	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名	アスレティックトレーナーコース	開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実技		
教科書/教材	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト／授業内容に合わせて資料を配布				
担当教員情報					
担当教員	鈴木		実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー	
学習目的					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして働くために必要な知識を身につける学習を目的とします。 まずは理論試験の合格を第一に考えて授業を展開していきます。過去の理論試験から出題頻度の高い領域の知識を着実に増やし、解ける問題を増やしていきます。浅く広く勉強するのではなく、１～２つ程度の領域、分野に絞って確実に得点を増やせるようにしていきます。また試験を解くことに慣れることも目的の一つとなります。					
到達目標					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの理論試験合格を目標とします。 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー理論試験のなかから出題範囲の広い領域・分野を中心に、練習問題を通じて自身の不足している知識を確認し、そこから不足部分を覚える作業をしていきます。効率よく着実に知識を増やし、理論試験合格水準の知識量の修得を目指します。 「運動器の解剖と機能」「健康管理とスポーツ医学」を中心に学習していきます。					
教育方法等					
授業概要	練習問題を解き [Do]、解答終了後に答えをテキストから探す作業をします(テキスト内容の理解)。[Check] さらにその内容の理解度を高めるために授業内容に即したレポート課題を課していきます(テキスト内容の暗記)。[Action・Plan] 解答[Do]→答え探し[Check]→暗記[Action]の作業循環を繰り返して知識の定着を目指します。				
注意点	授業内容に沿ったAT専門科目テキスト及び参考書を持参してください。 また、レポート課題用にレポート用紙もしくはルーズリーフを準備してください。 授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価します		
	小テスト	0%			
	レポート	50%	基本的に毎週課題レポートを課します		
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（１回～１５回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
１回	模擬試験		模擬試験を通じて自身の知識量の確認し理解します		
２回	運動器の解剖と機能①		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて知識を増やします		
３回	運動器の解剖と機能②		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて知識を増やします		
４回	運動器の解剖と機能③		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて知識を増やします		
５回	模擬試験		模擬試験を通じて自身の知識量の確認し理解します		
６回	健康管理とスポーツ医学①		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
７回	健康管理とスポーツ医学②		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
８回	健康管理とスポーツ医学③		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
９回	健康管理とスポーツ医学④		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
１０回	健康管理とスポーツ医学⑤		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
１１回	健康管理とスポーツ医学⑥		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて知識を増やします		
１２回	模擬試験		模擬試験を通じて自身の知識量の確認し理解します		
１３回	運動器の解剖と機能④		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて知識を増やします		
１４回	運動器の解剖と機能⑤		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて知識を増やします		
１５回	確認テスト		「健康管理とスポーツ医学」の確認テストを通じて知識量を確認します		